

障がいのある幼児児童生徒一人一人の
将来の自立に向けた寄宿舍における指導の充実を図るために

寄宿舍指導員 コース

開催日時

令和6年(2024年)

12.26 (木)

12:50—16:30



対象 特別支援学校の専門寄宿舍指導員、寄宿舍指導員

定員 集合 **30名** 遠隔 **30名**

※集合研修の申し込みが10名を下回った場合は、研修効果の観点から遠隔研修に切り替えて実施します。

形態 ハイフレックス研修(集合と遠隔の同時開催)

集合 北海道立特別支援教育センター
〒064-0944 札幌市中央区円山西町2丁目1番1号

遠隔 学校や自宅等
受講に必要なZoomのID等を後日お知らせします

集合研修では、門下先生から直接お話を伺ったり、対面で協議をしながら理解を深めたりすることができます。遠隔研修では、勤務地を離れずに受講することが可能です。



お申込みはWeb又はチラシの二次元コードから

申込み：10月28日(月)～12月12日(木)

- 右の二次元コードを読み込むと申込みフォームが開きます。必要事項を入力し送信してください。
- 特セン Web ページからのお申し込みも可能です。



申込み



研修の詳細

講師

京都教育大学総合教育臨床センター講師

門下 祐子氏

知的障がい児・者の「性」の権利を尊重した教育および支援に関する研究に取り組みながら、執筆や講演活動、社会福祉法人等へ「性」に関するアドバイスなども行っている。著書に「シンプル性教育 いっしょに話そう! くらす・はたらくに活かす「性」のこと」がある。



事前研修

【配信】

11月27日(水)～12月25日(水)の間

【講義】各障がいの理解と関わり方について1・2

※障がい別で選択して受講します。

【講義】寄宿舍における学校や保護者との連携について

本研修

【話題提供】寄宿舍における障がいのある児童生徒への性の指導について(京都教育大学総合教育臨床センター講師 門下 祐子氏)

【講義】生活指導の充実に向けた指導実践(寄宿舍指導員講師)

【協議】生活指導の充実に向けて

北海道立特別支援教育センター

TEL:011-612-6328(研修直通)



寄宿舎指導員コース

幼児児童生徒の理解や自立と社会参加に向けた生活指導の実践的な指導力を身に付けます。

対象：特別支援学校の専門寄宿舎指導員、寄宿舎指導員

定員：60名（集合：30名、遠隔：30名）

申込：10月28日（月）～12月12日（木）

特センWebページからの申込み

○ 日程

1 事前研修 11月27日（水）～12月25日（水）の間 【配信】 ※本研修の前に受講が必要です。

選択講義	講義 1
各障がいの理解と関わり方について1・2	寄宿舎における学校や保護者との連携について
※障がい別で選択（各約20分）	（約20分）

2 本研修 12月26日（木） 【集合又は遠隔】

12:20 12:50 13:00

14:20 14:30

15:10

16:20 16:30

説明	話題提供	講義 2	協議	説明
開講・オリエンテーション	寄宿舎における障がいのある児童生徒への性の指導について 京都教育大学総合教育臨床センター講師 門下祐子氏	生活指導の充実に向けた指導実践 寄宿舎指導員	生活指導の充実に向けて	振り返り・閉講
受付				

生活指導の充実を目指しましょう！



○ 主な内容

- ・講師の実践から寄宿舎指導員に求められる専門性や生活指導を充実させる指導の工夫について学びます。
- ・生活指導の実践上の課題や悩みを話し合ったり改善の方策を検討したりします。

○ 備考

- 事前研修の選択講義について
 - ・視覚障がい、聴覚障がい、知的障がい、肢体不自由から、担当する障がい種を選択して受講します。
- 本研修の受講方法について
 - ・特センからの旅費の措置はありません。集合で受講する方は、自費又は自校からの旅費措置等にて御参加ください。
 - ・集合で受講する方は、受付時間までに特センにお越しください。
 - ・遠隔で受講する方は、カメラ及びマイク機能のある端末を御準備の上、学校・自宅等からZoomミーティングに参加してください。